

所属	看護医療学部	職位	学長	氏名(学位)	柴田英治(医学博士)	
所属学会	日本産業衛生学会 日本公衆衛生学会 日本衛生学会 日本社会医学学会					
専門領域	産業保健、環境保健、公衆衛生					
研究テーマ	肺内石綿繊維・石綿小体濃度を指標とした石綿ばく露評価、中小企業の安全衛生など					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	教科書に書かれている内容を学生にとって身近な出来事として捉えてもらえるように具体的な事例、有名な事件、現場の写真、自身の経験などを交えてわかりやすく解説することに努めている。また、授業の振り返りを重視し、これまでに行った授業で学んだ事項との関連を意識的に考えさせ、記憶を新たにするとともに講義内容全体の構造を把握させるように工夫している。					
2 作成した教科書、教材、参考書	産業保健マニュアル改訂8版(共著・南山堂 2021年) 厚生労働大臣登録建築物環境衛生管理技術者テキスト「新 建築物の環境衛生管理」(分担執筆・公益財団法人日本建築衛生管理教育センター 2019年) テキスト健康科学改訂第2版(共編著・南江堂 2017年)					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	医学英語教育「ジャーナルクラブ」中間報告(共著)愛知医科大学基礎科学紀要 2005;32:1-11 臨床研修医のメンタリングプログラム導入の効果に関する研究(共同発表)第82回日本産業衛生学会(2009年) 講師の専門領域に合わせたインタラクティブな論文抄読演習(共著)Journal of Medical English Education 2012;11:31					
4 その他教育上特記すべき事項	産業医の生涯教育として日本医師会認定産業医研修会での講師活動多数。 産業看護職の生涯教育として愛知・石川・奈良・滋賀の4県の産業保健総合支援センター及び日本看護協会等で産業看護職向け研修会の講師活動多数。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	Changes in urinary n-hexane metabolites by c-exposure to various concentrations of methyl ethyl ketone.	共著	1990年	Arch Toxicol(64巻)	Shibata E, Huang J, Ono Y, Hisanaga N, Iwata M, Saito I, Takeuchi Y.	165-168
学術論文	Effects on MEK on kinetics of n-hexane metabolites in serum.	共著	1990年	Arch Toxicol(64巻)	Shibata E, Huang J, Hisanaga N, Ono Y, Saito I, Takeuchi Y.	247-250
学術論文	Digital nerve conduction velocities of workers exposed to hexane and toluene.	共著	1995年	Arch Complex Environ Studies(7巻)	Shibata E, Ichihara G, Kamijima M, Kondo H, Sun J, Toida M, Takeuchi Y.	47-49
学術論文	Management of hand dermatitis in plaster mold makers in the ceramic industry.	共著	1996年	Environ Dermatol 3巻(Supplement)	Shibata E, Takeuchi Y, Hayakawa R.	46-51

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	Changes in n-hexane toxicokinetics in short-term single exposure due to co-exposure to methyl ethyl ketone in volunteers.	共著	2002年	Int Arch Occup Environ Health (75巻)	Shibata E, Johanson G, Löf A, Ernstgård L, Gullstrand E, Sigvardsson K.	399-405
学術論文	The association among ferruginous body, uncoated fibers, asbestos and non-asbestos fibers in lung tissue in terms of length.	共著	2016年	Ind Health(54巻)	Suzuki T, Sakakibara Y, Hisanaga N, Sakai K, Yu IJ, Lim HS, Mikamo H, Seno H, Kobayashi F, Shibata E.	370-376
学術論文	Deterioration of modern concrete structures and asphalt pavements by respiratory action and trace quantities of organic matter.	共著	2021年	PLoS ONE(16巻) https://doi.org/10.1371/journal.pone.0249761	Moriyoshi A, Shibata E, Natsuhara M, Sakai K, Kondo T, Kasahara A	

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Changing and poorly cared working conditions and their impact on health and safety of construction workers in Japan.	共同	2008年6月	18th World Congress on Safety and Health at Work. 2008. 6. 29-7. 2 Seoul, Korea.

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2003年～2020年	名古屋市教育委員会衛生管理医師として名古屋市立幼稚園・小中高の各学校の教職員の健康管理、職場環境の改善にあたった。
2017年～2021年	愛知地方労働審議会委員として愛知労働局の労働政策に対して意見を述べた。
2019年～2021年	厚生労働省医師国家試験委員として試験問題の作成にあたった。
2018年～2021年	豊田市建築審査会委員として豊田市からの審査請求に対して公衆衛生の立場から裁決に加わった。
2014年～2017年	公益社団法人日本産業衛生学会理事として学会の意思決定に加わった。
2014年～現在	公益社団法人日本産業衛生学会編集委員会副委員長として英文誌、和文誌の編集業務にあたっている。